令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	47	事業No.	265		
事務事業名	平和学習・人権教育推進事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	生涯学習・スポーツ課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画		4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む
			10	個性を尊重し、多様な価値観を認め合い、活動の場を広げる
	分野別計画	○		飯田市教育振興基本計画
	法令・例規等			

事業目的		
	対象	①小中学生及び一般　②戦争遺品（平和資料）
	意図	①平和学習を推進し平和への意識を高める　人権教育を推進し人権への意識を高める ②散逸する資料を収集・整理し活用できる状態で保存する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	・平和や人権をより身近な課題として捉えるために、当地域における満蒙開拓をはじめとする戦争の史実を題材に、平和・人権学習を推進する必要があります。また、平和資料室の駅前新施設への移転に伴い、展示資料を整理するとともに、平和学習の充実について関係者と考えていく必要があります。 ・コロナウィルスの影響により誹謗中傷等人権に関わる事例が見られるため、改めて人権尊重について考える機会を持つことが求められます。

3年度取組	取組内容	経費の内容	事業費(千円)
	◇市内小中学校の平和人権学習における、講演謝礼・満蒙開拓平和記念館の入館料・移動費の支援を行うとともに、教職員を対象とした満蒙開拓平和記念館を活用した研修会を開催します。 ・多くの市民が悲惨な戦争の史実を知り、平和への意識を高めるために、軍隊、満蒙開拓、抑留、被災など戦争に関わる遺品や資料の収集・整理・保存をする市民団体を支援し、それらを活用した学習を進めます。また令和4年度の駅前新施設への移転に向けて準備をします。 ・戦争体験を後世に語り継ぐため、飯田ケーブルテレビと協働し体験談の映像化を進めます。 ◇各地区や公民館等において、関係団体と連携した人権尊重に関する講座や講演会を開催します。	小中学校平和人権学習への支援	811
		平和資料収集・保存・活用	35
		公民館等での人権教育ほか	166
		その他の経費	0

活動指標	指標名　(数値で表せる活動量)	単位	令和3年度 計画	令和3年度 実績	令和4年度 計画	令和4年度 実績	令和5年度 計画	令和5年度 実績	令和6年度 計画	令和6年度 実績
	満蒙記念館を活用した平和人権学習実施校数	校	5							
	教職員研修の実施回数	回	2							
	飯田市平和祈念館資料室開館日数	日	6							
	飯田市平和祈念館資料室入場者数	人	110							
	人権学習講座数	回	80							

3年度予算	財源の状況(千円)	当初予算額	特定財源内訳及び補足事項
	事業費　計	1,012	（県）人権教育促進事業補助金（１／２）　75千円
	国庫支出金	0	
	県支出金	75	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	937	

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	1	10	5	166 0	人権教育推進事業費
2	1	10	5	1	10	6	846 0	平和学習推進事業費
3								
4								
5								
6								
7								